

【議事概要】第40回浜田市行財政改革推進委員会

日時:平成29年2月6日(月) 13:30~13:50

場所:浜田市役所本庁4階講堂ABC

出席者

【委員】光延忠彦委員、櫛山陽介委員、榎岡正明委員、宮内浩二委員、小松文男委員、大谷克雄委員、賀戸ひとみ委員、三浦美穂委員、細川良一委員、玉置龍一委員、岡本宏委員、岡本薫委員、野上理委員、下谷巧委員、坂東朋子委員、富金原完委員

【市】市長、副市長、総務部長、行財政改革推進課長

【傍聴】1名

1 市長あいさつ

本市では、平成17年10月1日の市町村合併以降、独自の自治区制度のもと、地域の個性を活かしたまちづくり、子や孫の世代までも安心して暮らせるまちづくりを目指し、日々取り組んできた。しかしながら、我々をとりまく社会情勢は急激な人口減少や少子高齢化、過疎化の進展など、依然として厳しい状況が続いており、更には国による合併支援措置がなくなる平成33年度も目前に迫っている状況にある。このような情勢の中、計画的に、そして着実に事業を推進していくためには、身の丈に合った行政運営を構築し、持続可能な財政体質への転換を図らなければならない。昨年度は、この推進委員会においても様々な貴重なご意見を頂戴し、平成28年度以降の新たな「行財政改革大綱」と、その大綱に掲げるテーマの実現に向けた「行財政改革実施計画」を策定した。また、公共施設の大量更新問題を踏まえ、将来世代に負担を先送りしないように定めた「公共施設再配置方針」と、その方針に基づいた「第1期公共施設再配置実施計画」を策定した。次世代に引き継ぐ浜田市の未来を明るく開かれたものにするため、これら実施計画の適切な進捗管理を行うとともに、更なる行財政改革を断行していく必要があると認識している。委員の皆さんには、市民の代表として、行財政改革の着実な推進に向けた忌憚のないご意見を頂くようお願いし挨拶とさせていただきます。

2 委員委嘱

浜田市附属機関設置条例に基づき委員委嘱

(任期:平成29年2月6日から平成31年2月5日)

3 委員自己紹介

4 その他

委員会終了後、「浜田市の行財政改革の取組みについて」、「浜田市の公共施設再配置に向けた取組みについて」、「浜田市の財政状況について」の説明会を実施した。